年間指導計画作成のための留意点(東京都教育委員会発行「『人権教育プログラム(学校教育編)』人権教育の年間指導計画(例)」を必ず参照の上作成すること)

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる 学級目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。			他の人の大	切さを認める	とを中心とした指導をす		互いの大切さを認めることを 中心とした指導をする。		
各教科			国フでよ 語レ知う 語がいたお 国のつし				国語「ぼくの世界」 社会「江戸幕府と政治の安定」「アイヌの人々」 社会(町人の文化と新しい学問)」「同和問題」	国語「自分の者える」 社会(明治の国づくりを進めた人々) 「同和問題」	保健(病気の	D予防)「 HIV	社会(世界 の中の日本) 「外国人」 「子供」	社会 (世界 の未来と日本 の役割) 「子供」 理科 (自然 とともに生き る)
道徳	希望・勇気	友情 親切	友情 勤労 正直・誠実	個性伸長 親切 相互理解・ 寛容		愛国心郷土愛	公正、公平 社会正義 生命尊重	礼儀 感動 自然愛護	家族愛「高齢者」	感謝国際理解	希望・勇気	郷土愛友情
総合的な学 習の時間		日光探検隊				守る命、広める防災「外国人」「障がい者」				感謝の気持ちを表そう		
特別活動	1年生を 迎える会	全校遠足 セーフティ教室 「インターネット による人権侵害」		西小松川祭り					ユニセフ募金		6年生を送る会	6年生を 祝う会
その他	クラブ活動・ 委員 <u>保護者会・地域訪問</u> 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握 する。 「個人面談 家庭と連携を取り、 児童理解を深める。						兄弟学年班边	産び、集会、給	食	道徳授業地[道徳教育の耳 切さを伝え、	対り組みと大	